

授業科目	教職概論				単位	2			
履 修	選択	関連資格	高一種免(看護) 養教一種免			ナンバリング	NU14101J		
開講年次	2年	開講時期	前期	該当DP	DP1-1				
担当教員	新谷 恭明								
授業概要	教職を志す者にとって必要な知見を身につける。教師をとりまく現状、教職の意義や職務内容、教員養成の歴史、教師に求められる資質、能力、教師の仕事と責任などについて基本的な理解を深めるとともに、教師としての目的意識、使命感などの形成をはかり、今日求められる教師のあり方を解明する。								
学生が達成すべき行動目標	<ol style="list-style-type: none"> 1. 教職の意義や教師の職務内容、社会的責任などについて説明することができる。 2. 専門職としての教師に求められる資質、能力について説明することができる。 3. 教員養成の歴史、現状、現職研修の動向について説明することができる。 4. 教職をめぐる改革動向について説明することができる。 								
達成度評価									
評価と評価割合／ 評価方法	試験	小テスト	レポート	発表(口頭、プレゼンテーション)	レポート外の提出物	その他	合計	備考	
総合評価割合	100	0	0	0	0	0	100		
知識・理解 (DP1-1)	100						100		
知識・理解 (DP1-2)									
知識・理解 (DP1-3)									
知識・理解 (DP1-4)									
思考・判断 (DP2-1)									
思考・判断 (DP2-2)									
関心・意欲 (DP3-1)									
関心・意欲 (DP3-2)									
態度 (DP4-1)									
態度 (DP4-2)									
態度 (DP4-3)							50		
技能・表現 (DP5-1)									
技能・表現 (DP5-2)									
技能・表現 (DP5-3)									
具体的な達成の目安									
理想的レベル					標準的なレベル				
教職のあり方、制度、歴史、諸課題等について深く理解し、発展的、応用的に考察することができる。					教職のあり方、制度、歴史、諸課題等について基礎的、基本的な事項を理解し、説明することができる。				
授業計画									
進行	テーマ・講義内容			授業の運営方法		学習課題(予習・復習)		予習・復習時間(分)	
1	テーマ:教育における教師・教職 教育関係における「教師」の意味について考える。 「聖職としての教師」「教育労働者としての教師」「専門			講義		復習:該当部分の復習		90	

	職としての教師」「インストラクター」などの違いについても考える。			
2	テーマ:教師の誕生 近代日本に於いて教師が必要とされ、その教員に何が期待され、育てられたかを歴史的に振り返る。	講義	復習:該当部分の復習	90
3	テーマ:教師の反省 戦後に於いて改革された教員養成の理念と、その後の改革について検証する。	講義	復習:該当部分の復習	90
4	テーマ:教師の服務 教師の服務、勤務条件、身分、処分など教師についての法的な規定を教育基本法、学校教育法、地方教育行政法、教育職員免許法、教育公務員特例法などから学ぶ。	講義	復習:該当部分の復習	90
5	テーマ:義務教育における子どもと教師	講義	復習:該当部分の復習	90
6	テーマ:教職の世界～教諭、養護教諭、栄養教諭、司書教諭	講義	復習:該当部分の復習	90
7	テーマ:教師の倫理	講義	復習:該当部分の復習	90
8	テーマ:教師と働き方改革	講義	復習:該当部分の復習	90
9	テーマ:教師の資質	講義	復習:該当部分の復習	90
10	テーマ:教師とチーム学校	講義	復習:該当部分の復習	90
11	テーマ:地域・保護者と教師	講義	復習:該当部分の復習	90
12	テーマ:教師の仕事として部活動について考える。	講義	復習:該当部分の復習	90
13	テーマ:教師と学び	講義	復習:該当部分の復習	90
14	テーマ:教師と危機管理	講義	復習:該当部分の復習	90
15	テーマ:まとめ 授業の重点項目について確認する。	講義と学習内容の確認	授業全体の要点の確認と復習	90
16				
17				
18				
19				
20				
21				
22				

23				
24				
25				
26				
27				
28				
29				
30				
理解に必要な予備知識や技能	教職の特性、教師のあり方を学ぶ科目として、目的意識をもち主体的に参加することが重要です。			
テキスト	テキストは特に用いない。プリント配布予定。			
参考図書・教材／データベース・雑誌等の紹介	講義中に適宜指示する。			
授業以外の学習方法・受講生へのメッセージ	予習、復習をおこない、授業内容を確実に身につけてください。また、新聞、雑誌などの教育関連記事を読んだり、TVの教育関連番組を視聴し、教育や教師に関わる報道、動向について関心をもつことが大切です。			
達成度評価に関するコメント	試験、提出物の内容等については、授業の中で適宜指示する。			